



直近の通関CIF価格による燃料費試算

**2023年3月3日
沖縄電力株式会社**

- 直近の通関CIF価格（2022年11月～2023年1月）に置き換えた場合の燃料費を試算しました。
- 燃料消費量および単価設定の考え方は小売料金改定申請時から変更せず同一とし、通関CIF価格の置き換えのみで試算しました。
- その結果、石炭価格は上昇するものの、LNG価格の下落が大きく、燃料費は申請時と比較し約27億円の減額となります。

◆燃料費の比較

(単位：億円)

	①CIF置き換え (11月-1月) ※3年平均	②申請時 (7月-9月) ※3年平均	差 ①－②
燃料費合計（自社火力）	944	971	△ 27
石油系	8	9	△ 1
石炭系	667	652	15
ガス系	269	310	△ 41

※石炭系にはバイオマスを含みます

◆織り込みCIF単価の比較

(単位：円/kl,円/t)

	①CIF置き換え (11月-1月)	②申請時 (7月-9月)	差 ①－②	増減率 (①－②)／②
原油	82,572	97,466	△ 14,894	△15.3%
石炭	49,318	48,100	1,218	2.5%
L N G	101,695	118,197	△ 16,502	△14.0%

◆通関CIF価格の比較

		①CIF置き換え (11月-1月)	②申請時 (7月-9月)	差 (①－②)	今回／前回比 ①／②	
為替レート (TTM)		円／\$	138.77	137.06	1.71	101.2%
C I F 通 関	原油	円／kl	82,572	97,466	△ 14,894	84.7%
	石炭	円／t	53,189	51,875	1,314	102.5%
	L N G	円／t	132,509	142,803	△ 10,294	92.8%